

1 海の駅とは



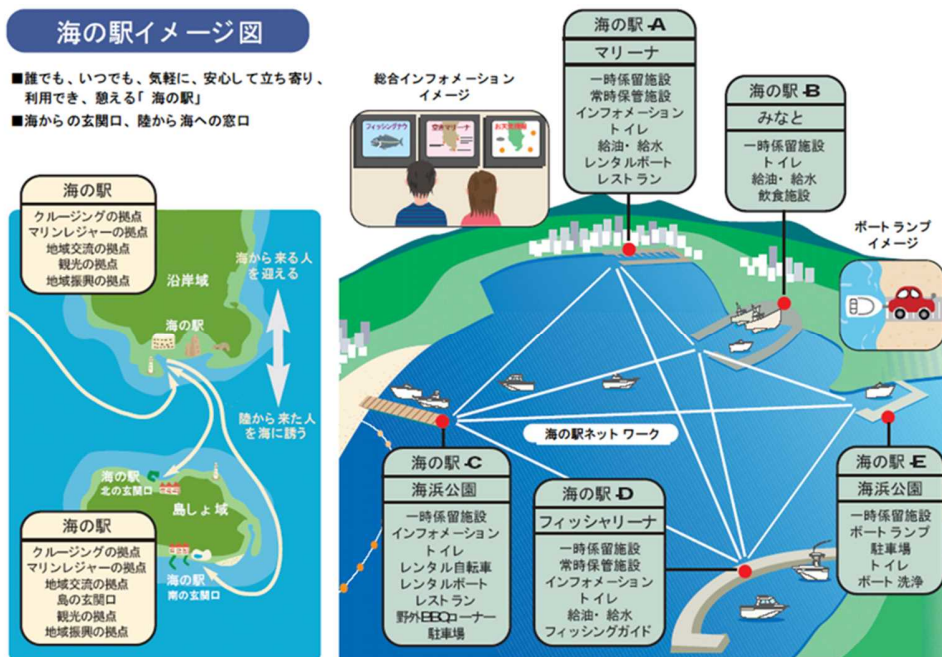
鉄道には「駅」があり、駅は人が集まり交流が始まる基点になっています。道路にも「道の駅」があり、「道の駅」はすでに全国 1000 箇所を超えて設定されています。そして、海にも「海の駅」があります。

「海の駅」は、プレジャーボート、ヨットなど海上からの来訪者のために「いつでも、誰でも、気軽に、安心して立ち寄り、利用でき、憩える（船を着けられる・陸に上げられる・船に乗れる）港（場）」です。

また、海上からのアクセスポイントとしてだけでなく、陸上からも気軽に「海の駅」を利用できることから、「海の駅」を中心に地域の特性を活かしたイベントを行うなど、地域振興の拠点としても活躍しています。

「海の駅」は、海の駅ネットワークを活用し、広く海洋レクリエーションを愛好する人々に対して、海洋レクリエーションに関する情報発信や普及啓発、防災訓練等を通じて、関係する団体とも連携しながら、海洋に関する文化の普及・振興、防災意識の向上に寄与することを目的に掲げて活動しています。

国土交通省は、マリンレジャーを広く国民に親しめるものとする取り組みのなかで、「海の駅」が誰でも、気軽に、安心して、楽しめる施設として、陸と海とをつなぐ接点としての機能に加え、マリンレジャーを体験するために必要な情報、施設、ツールを持つ拠点として、マリンレジャー振興の核となる存在となるべく、「海の駅」設置を推進しています。



2 「海の駅」のあゆみ



- 平成12年3月11日
広島県豊町が「ゆたか海の駅」を開館

- 平成13年8月25日～26日
瀬戸内海の7県56市町村でつくられた「瀬戸内海離島振興推進協議会」が「瀬戸内海島しょサミット21」を開催。せとうち宣言を採択（海に開かれた新たなネットワーク形成のための拠点である「海の駅」の整備など、既に各地で始まっている試みに着目し、これらをつなぎ拡大する）

- 平成14年3月
瀬戸内海島しょ域の地域活性化方策に関する調査を実施

- 平成14年10月1日
17市町により「瀬戸内海“海の駅”の設置推進会議」を設立

- 平成14年11月23日
“瀬戸内海地域における「海の駅」の設置等に係る運用規約”に基づき、「ゆたか海の駅」「おおがき海の駅」「かまがり海の駅」の3施設に対して登録証を交付

- 平成16年9月1日
国土交通省神戸運輸監理部及び地方自治体、関係団体等により「兵庫県『海の駅』設置推進会議」を設立

- 平成16年12月14日
国土交通省近畿運輸局及び地方自治体、関係団体等により「近畿『海の駅』設置推進会議」を設立

- 平成17年3月26日
国土交通省関東運輸局と関係団体等により「東日本『海の駅』設置推進会議」を設立

- 平成17年9月15日
国土交通省九州運輸局と関係団体等により「九州『海の駅』設置推進会議」を設立

- 平成18年5月16日
国土交通省四国運輸局と関係団体等により「四国『海の駅』設置推進会議」を設立

- 平成18年7月28日
全国「海の駅」ホームページ開設

●平成 18 年 11 月 29 日

東北から九州までの各地に「海の駅」設置が進められ、82 駅に達している中において、「海の駅」の更なる展開を目指し、各地区「海の駅」推進会議の連携を強化することが有益であると考え、新たに全国の「海の駅」ネットワークの形成を促進する「全国『海の駅』連絡協議会」が設立される

●平成 19 年 2 月 22 日

総務省沖縄総合事務局と関係団体等により「沖縄『海の駅』設置推進会議」を設立

●平成 19 年 8 月 17 日

100 番目の海の駅として「はまなこ・むらくし海の駅」が登録される

●平成 20 年 2 月 23 日

国土交通省北陸信越運輸局と関係団体等により「北陸信越『海の駅』設置推進会議」を設立

●平成 20 年 2 月 25 日

「東日本『海の駅』設置推進会議」を母体として、「NPO 法人海の駅ネットワーク」が設立される

●平成 20 年 3 月 14 日

国土交通省近畿運輸局と関係団体等により、近畿圏の日本海側を対象とした「日本海『海の駅』設置推進会議」を設立

●平成 22 年 3 月

「海の駅」の登録数が 130 駅となる

●平成 22 年 6 月 24 日

NPO 法人海の駅ネットワークに、近畿・兵庫・瀬戸内海・四国・九州の設置推進会議が加わり、各地域が連携した新たなネットワーク活動がスタート

●平成 23 年 2 月

「海の駅」ブログがスタート

●平成 25 年 6 月

「NPO 法人海の駅ネットワーク」と「全国海の駅連絡協議会」を一元化し、新組織「海の駅ネットワーク」を起ち上げ、全国一体的な活動がスタート

●平成 26 年 4 月

「海の駅」登録数が全国で 150 駅（関東管内では 17 駅）となる

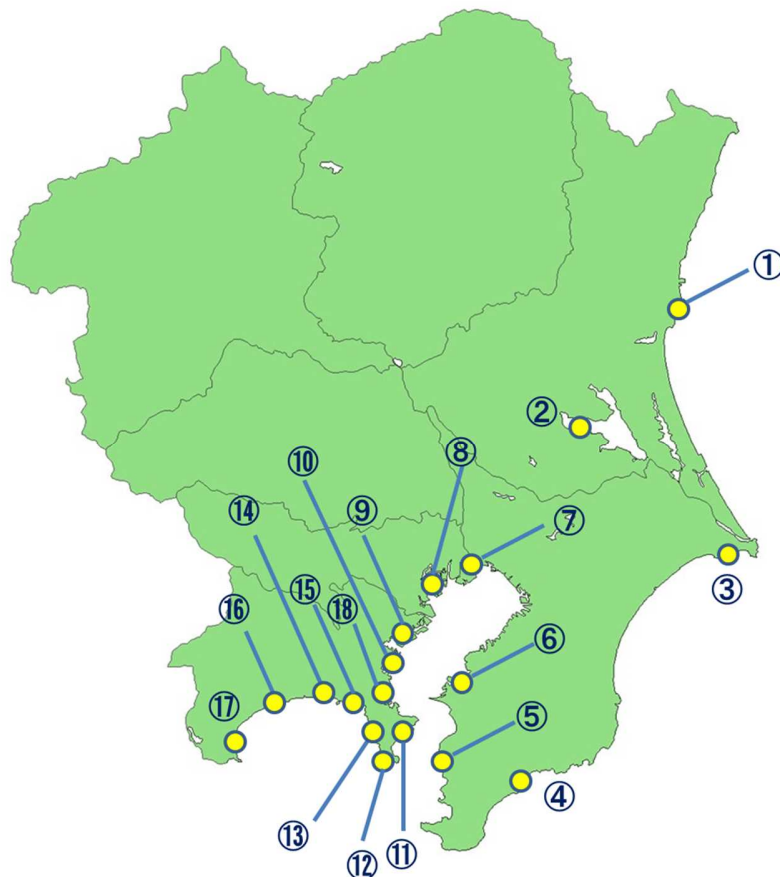
●平成 29 年 6 月

「海の駅」登録数は全国で 163 駅（関東管内では 18 駅）となる

3 「海の駅」の現況



現在、全国で163箇所の施設が「海の駅」として認定されています。
関東管内では、「海の駅」は18駅あります。（平成29年6月現在）



《 関東管内の「海の駅」 》

- | | |
|----------------------|---------------|
| ① おおあらい 海の駅 | (茨城県東茨城郡大洗町) |
| ② かすみがうら 海の駅 | (茨城県土浦市) |
| ③ ちょうし 海の駅 | (千葉県銚子市) |
| ④ かもがわ 海の駅 | (千葉県鴨川市) |
| ⑤ きよなん・ほた 海の駅 | (千葉県安房郡鋸南町) |
| ⑥ きさらづ 海の駅 | (千葉県木更津市) |
| ⑦ えどがわ 海の駅 | (東京都江戸川区) |
| ⑧ ゆめのしま 海の駅 | (東京都江東区) |
| ⑨ よこはま・しんやました 海の駅 | (神奈川県横浜市中区) |
| ⑩ よこはま・かなざわ 海の駅 | (神奈川県横浜市金沢区) |
| ⑪ うらが 海の駅 | (神奈川県横須賀市) |
| ⑫ みうら・みさき 海の駅 | (神奈川県三浦市) |
| ⑬ はやま港 海の駅 | (神奈川県三浦郡葉山町) |
| ⑭ しょうなん・逗子マリーナ 海の駅 | (神奈川県逗子市) |
| ⑮ ひらつか 海の駅 | (神奈川県平塚市) |
| ⑯ まなづる 海の駅 | (神奈川県足柄下郡真鶴町) |
| ⑰ こあじろ・シーボニアマリーナ 海の駅 | (神奈川県三浦市) |
| ⑱ よこすか・ふかうら海の駅 | (神奈川県横須賀市) |

4 活躍する「海の駅」



商業施設に隣接し、様々なマリニイベントも開催される。(よこはま・かなざわ海の駅)



漁港を活用し、観光施設との連携で多様な集客を図る。(みうら・みさき海の駅)



地域イベント「みなと木更津うみ祭り」でキッズ向けにマリレジャーの楽しさを伝える。(きさらづ海の駅)



海の駅施設を利用した「ミニボート安全講習会」。関係団体と連携し安全啓発活動にも取り組んでいる。(はやま港海の駅)



東日本大震災で被災。復旧工事を終え平成25年4月1日から再スタートした「ちょうし海の駅」。地元自治体の強力な支援があった。



地元とのつながりが強く、小学生を招待したクルージングなどの企画もある。(ちょうし海の駅・復旧イベントでのひとこま)